

# 名経のオープンキャンパスへ行こう!



6/14(日) 7/12(日)・26(日) 8/9(日)・22(土)・30(日) 9/13(日)  
 10/10(土)・11(日) 11/15(日)

◆10:30~14:30(10:00 受付開始)  
 ◆学長メッセージ / 学部学科説明 / 体験授業 / 学食無料体験  
 キャンパスツアー / 総合相談コーナー など

事前予約 webで受付中!

## 「日商簿記検定3級合格」のための短期集中講座

簿記は世界共通の学問。中でも「日商簿記検定」は、最も権威があり就職にも有利な資格です。本学では6月14日(日)に行われる「日商簿記検定3級合格」を目指した短期集中講座を開講。まずは6月に3級を取得して自信をつけ、それを弾みにして、さらに上級の合格やその他の検定・資格取得にどんどんチャレンジしてほしいと思っています。

## 公務員試験・就職試験に向け「基礎力養成I~IV」

公務員試験・就職試験の主要科目である教養科目の基礎固めとして、2015年度より1年を対象とした「基礎力養成I~IV」を開講しています。教養科目は出題範囲が多岐にわたり、数的処理などは問題解容量が実力向上に大きく影響します。そのため、早い時期から計画的に準備していくことで、翌年以降に専門科目に力を入れて学習することが可能です。

## 2016年度入試日程

※選考方法については、「2016年度入学試験要項」にてご確認ください。

■大学 経済学部・経営学部・法学部・人間生活科学部 教育保育学科・管理栄養学科 ■短期大学部 保育科

入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	審査結果発表日	合格発表日
AO 1期	エントリー	~2015年9月4日(金)	9月12日(土)	—
	正式出願(専願)	2015年9月16日(水)~9月24日(木)	—	10月2日(金)
一般推薦	前期	2015年10月6日(火)~10月21日(水)	11月1日(日)	11月6日(金)
プラチナ奨学生選抜		2015年11月10日(火)~11月30日(月)	12月6日(日)	12月11日(金)
				1月29日(金)

※その他、AO入試(Ⅱ~Ⅴ期)、一般推薦(後期)、一般入試、センター利用入試も実施します。

■大学院 法学研究科 / 法学専攻(修士課程)・企業法学専攻(博士後期課程)・会計学研究科 / 会計学専攻(博士前期課程)・(博士後期課程) 人間生活科学研究科 / 幼児保育学専攻(修士課程)・栄養管理学専攻(修士課程)

研究科	専攻	課程	入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
法学	法学	修士	I期	2015年8月26日(水)~9月7日(月)	9月27日(日)	9月30日(水)
会計学	会計学	博士前期				
人間生活科学	幼児保育学・栄養管理学	修士		2015年8月19日(水)~8月27日(木)	9月12日(土)	10月2日(金)

※上記各研究科・専攻の入試には、推薦、一般、社会人、外国人留学生の入試区分があります。  
 ※法学研究科(修士・博士後期課程)、会計学研究科(博士前期・後期課程)では、Ⅱ期試験(2月)、人間生活科学研究科では、Ⅱ期試験(12月)、Ⅲ期試験(2月)も実施します。

## 学校法人市邨学園教育研究充実寄附金のお願いについて

学校法人市邨学園では、少子化の進行などにより今後より一層厳しさを増す私学を取り巻く環境を踏まえ、100年積み上げて参りました教育・研究活動の益々の振興充実をはかるべく、「学校法人市邨学園教育研究充実寄附金」(任意)を募集いたしております。  
 趣旨にご賛同いただき、ご寄附をお申し出いただける場合、またご不明の点などありましたら、右記までご連絡いただけますよう、よろしくお願いたします。なお、本法人は、特定公益増進法人の認定に加え、税額

控除対象法人の認定を受けました。これにより、個人の方が本学へご寄附いただけますと、以前より多くの所得税の控除を受けることも可能となります。

寄附金に関する照会・連絡先

学校法人市邨学園 法人本部(寄附金担当)  
 TEL 052-853-0047(代表)

あなたのご意見をお聞かせください  
 「名経大通信」Vol.51について、ご意見や感想などございましたら、入試広報部(右記連絡先)までお聞かせください。

# MEIKEI

名経大通信 Vol.51  
 2015.6.12  
 名古屋経済大学  
 名古屋経済大学短期大学部



MEIKEI 名経大通信 Vol.51 | 平成27年6月12日発行 名古屋経済大学・短期大学部 〒484-8604 愛知県犬山市内久保6-1-1 TEL 0568-67-0511(代) http://www.nagoya-ku.ac.jp/

入試広報部 TEL 0568-67-0624 FAX 0568-69-2700  
 ●本誌掲載の応募・写真・イラストなどの無断複製・複製・転載を禁じます。



# 入学式&新入生歓迎行事

## 平成27年度 入学式

4月1日(水)、名古屋経済大学・短期大学部及び大学院の入学式を挙行了ました。あいにくの雨模様でしたが桜が満開となり、新入生たちは大きな期待を胸に、新たな門出の日を迎えました。

市邨・高蔵両校の吹奏楽部による大学歌斉唱の後、佐々木学長は告辞で、「皆さんには大きな伸びしろ、成長の可能性が備わっていると本当に思っています。皆さんの中にもともと眠っている力を発揮できるように、そのための出会いや小さな達成感、自信を取り戻す経験を皆さんが少しでも早く得られるように私たちはサポートしたいと思えます。どうか皆さんは今の自分に満足せずに、思い切り背伸びをしてみてください。課題を見つけて果敢に挑戦していただきたい。私たちは皆さんの背伸びを精一杯支援いたします」と、祝福と応援の言葉を述べられました。

本学の卒業生でもある来賓の犬山市長 山田拓郎氏からは、「私たちに平等に与えられている時間を何にどう生かすかで人生は大きく変わってくる、また段



新入生を代表し宣誓をする新川さん

取り上手になることが時間を生かす秘訣、さらにまずは何でも挑戦してみることが大切だ」と、激励のメッセージをいただきました。

新入生を代表し、法学部の新川正弥さんが「これからの大学生活において出会いや経験をそれぞれの糧とし、教養と自信を蓄えた社会人となるよう踏み出していきたくと思います」と、力強く宣誓しました。



## 新入生歓迎会「名経へようこそ！」

入学式を終えた新入生たちは、「新入生歓迎会」へ。コミュニティプラザ・PLAZAII・学生自習室と各学部・学科ごとに分かれて立食形式のランチを楽しみながら、上級生と交流。クラブ・サークルからの勧誘を受けるなど、それぞれの会場には元気な声と笑顔があふれていました。



### VOICE これからの大学生活が楽しみに

私は、病院で働く管理栄養士になりたいと思い、名経に進学しました。はじめの頃は、不安で一杯でしたが、学科ごとの食事会で、さまざまな人と話す機会を得て、すぐに打ち解けることができました。わからないことがあれば、優しい先生や先輩が教えてくださり、安心しました。まだまだ知らないことも多いのですが、これからの大学生活が楽しみです。勉強だけでなく、大学祭などにも積極的に参加して、大学生活を充実させたいと思っています。

人間生活科学部 管理栄養学科1年  
友利美伊奈さん 沖縄県立宜野座高等学校出身



## フレッシュマンセミナー／法学部

犬山キャンパス 5/16(土)

### 法学部フレッシュマンセミナーを開催

5月16日(土)、上級生が企画する新入生を対象にした法学部伝統行事「フレッシュマンセミナー」を開催しました。今回は、名古屋市職員、司法書士、警察官など、4名のOBが大学生活やそれぞれの職業について講演。講演後は、他のOB・OGも参加して個別相談を行いました。



公務員の仕事について解説

資格の仕事についてレクチャー

### VOICE フレッシュマンセミナーに参加して

私は、資格試験合格を目指して本学に進学しました。「フレッシュマンセミナー」では、OBの方から大学生活で目標を持つことや共に学ぶ友人を見つけることの大切さを学びました。また、個別相談では資格取得のための学習方法やモチベーションの維持についてガイダンスを受けました。こうしたアドバイスを励みに、多くの資格に挑戦しようと思っています。

法学部1年 市川力也さん 三重県立白子高等学校出身



OBの話に聞き入る新入生

## フレッシュマンセミナー／人間生活科学部 教育保育学科

犬山国際ユースホステル・日本モンキーセンター(犬山市) 4/2(木)・3(金)

### 保育・教育に役立つレクリエーション

私は、教育保育学科のフレッシュマンセミナーに在学生代表として参加しました。新入生に大学生活の楽しさや大学での学び方や内容などを伝えるもので、1泊2日で保育や教育に役立つレクリエーションなどを行いました。新入生には、手遊びなど幼稚園で使える遊びやレクリエーションを実際に体験してもらい、楽しく伝えることができてよかったと思います。普段の生活では人前に立つ機会があまりないため、大変貴重な経験となりました。

このフレッシュマンセミナーをきっかけに、保育や教育に対する気持ちが前向きなものになってくれたらと願っています。参加してくれた新入生の皆さん、ありがとうございました。

人間生活科学部 教育保育学科3年  
加藤拓実さん 愛知県立岡崎商業高等学校出身



日本モンキーセンターで体験学習「サル」の行動観察



上級生を講師に「遊び」を体験する

## フレッシュマンセミナー／短期大学部 保育科

レイクサイド入鹿・博物館明治村(犬山市) 4/3(金)・4(土)

### 楽しい企画満載の2日間

たった2年間という短い期間で卒業してしまう保育科。だからこそ、早い時期にみんなと打ち解けることが重要になってくると思います。そのため、保育科では1年生全員が早く打ち解けてスムーズに大学生活が送れるよう、1泊2日の「フレッシュマンセミナー」を行いました。1日目は、ガイダンスが中心でしたが、2年間の学生生活の流れや現役保育者の方のお話を聞き、「保育者ってこういう仕事なんだ」と、これからの学びに対してイメージを膨らませてもらうことができたと思います。2日目は、明治村でゼミ別に行動し、クイズラリーなどを通してゼミ内での親交を深めてもらいました。終了時にはゼミや個人で写真を撮る姿が見られ、とても楽しそうでした。「友人を作ることができた」「大学生活が楽しみ」という声を聞くことができ、私たちもとても嬉しかったです。一生懸命、計画・準備してきたと、心の底から思いました。

●「チーム保育科」2年  
短期大学部 保育科2年  
今津加奈子さん 名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身  
越中谷聖奈さん 名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身



先輩保育者の講演「シアター」



明治村の桜をバックに記念写真



企画・運営をした「チーム保育科」2年生



ゼミ別のワーク

ゼミ別ワークでコンテスト  
1位の藤田ゼミ(左)と2位の光松ゼミの作品



## 新入生メッセージ

### 公務員を目指して積極的に学ぶ



経済学部でも経営や法学の基礎をじっくり学べるカリキュラムがある。それが名経大を選んだ魅力のひとつです。

私の夢は市役所の職員として地域の人のために働き、より良い地域づくりのための提案やお手伝いができる公務員になることなので、地域と連携しながら学べる講義や1年から開講されている基礎力養成I・IIなどを公務員試験のための準備として積極的に受講しています。また、コミュニケーション能力や人脈を広げるためのサークル活動にも積極的に取り組みながら、少しでも夢に近づけるように大学生活を楽しみたいと思っています。

経済学部1年 宮澤建也さん 長野県長野西高等学校出身

### 食事を通して人を幸せにする



「毎日欠かすことのできない食事が食べる人にとって楽しみとなるように、食を通して人を元気にしたい」「食べることの大切さを人に伝えることで、人を幸せにできたらうれしい」。そんな思いから管理栄養学科を志望しました。特に学べば学ぶほど食品の奥深さを実感できる食品学の授業。日常に生かせる内容について引き込まれています。

名経大入学のきっかけとなった、「資格取得特待制度」。授業料免除特典を十分に生かし、まわりの人の健康を気づかい、人を幸せにできる管理栄養士になれるよう、しっかりと学んでいきたいと思っています。

人間生活科学部 管理栄養学科1年  
長岡侖奈さん 新潟県立三条商業高等学校出身

### 法学部学習支援室の雰囲気に感動



オープンキャンパスに参加して体験授業の後、法学部学習支援室を見学。そこで上級生やOBの方々と交流する機会に恵まれました。数々の資格を取得した大先輩の話にはリアリティがあり、資格取得のための勉強会や土曜講座などさまざまな支援が用意されていることに感動しました。「将来は行政書士になりたい」。その夢が現実になりそうな気がして大学受験は名経大にしぼり、合格できてほっとしています。同じ目標を持つ仲間と学びあいながら、4年間でいくつの資格を取得できるか、楽しみな大学生活がスタートしました。

法学部1年 市川力也さん 三重県立白子高等学校出身

### 中学生の時から決めていた!



高校受験の時から名経大への進学を意識して市邨に入学したくらい、中学生の頃から名経で「保育士」を目指そうと決めていました。

大学の雰囲気を実際に見てみると、オープンキャンパスにも3回参加。キャンパス内の附属幼稚園でゲームをし、園児とふれあうことで元気をいっぱいもらいました。教育保育学科は、保育士資格と幼稚園・小学校教諭免許状を同時に取得でき、公務員講座や実習も充実しています。4年間じっくり学んで子どもたちから信頼される、笑顔が絶えない先生になることを目標に、これから頑張ろうと思います。

人間生活科学部 教育保育学科1年  
伊藤彩花さん 名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身

### 取得した資格を生かして受験



高校で取得した日商簿記2級や全商珠算・電卓1級の資格を生かし、AO入試を受験して入学しました。商業科で養った情報処理のスキルを生かして、MOS試験にもぜひ挑戦したいと思います。語学では、中国語や韓国語を履修したいと思っていますが、留学生と仲良くなってレクチャーしてもらっても可能な環境です。サークルは軽音楽部でベースに挑戦中。販売士や会計士の資格にも挑戦して...と、優先順位をつけるのが難しいくらいやりたいことがいっぱいあります。まずは、経営学の基礎学力をつけながら、一つひとつ頑張りたいと思います。

経営学部1年 今村哲也さん 愛知県立一宮商業高等学校出身

### 特別奨学生制度で進学へスイッチ



高校卒業後は就職しようと考えていたのですが、「特別奨学生」での進学を先生に薦めていただき、大学進学へとスイッチが切り替わりました。進学を決めてからは、オープンキャンパスにも参加。先生との信頼関係がしっかりしていてキビキビと動く先輩たちの姿に、高校時代と同じ学園の特長を感じました。

保育士への道を着実に歩み、子どもたちの笑顔をとたくさん引き出してあげられる保育者になれるよう、また、名経短大への進学を後押ししてくださった先生への恩返しができるよう頑張ろうと思います。

短期大学部 保育科1年  
外山愛咲美さん 名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身

## 新任教員紹介

### ■ 経済学部

大塚 雄太准教授 ● 専門分野: 社会思想史、経済学史  
佐野 八重准教授 ● 専門分野: 環境学

### ■ 経営学部

李 美善准教授 ● 専門分野: 経営学(国際経営)  
徐 誠敏准教授 ● 専門分野: マーケティング論、グローバル・マーケティング論ほか  
中村 真咲准教授 ● 専門分野: モンゴル憲法史

### ■ 法学部

門脇 美恵准教授 ● 専門分野: 行政法  
榊原 嘉明准教授 ● 専門分野: 労働法学  
田中 宏幸准教授 ● 専門分野: キャリアデザイン学、広報学  
張 瑞輝准教授 ● 専門分野: アジア法、民事訴訟法  
早川 結人准教授 ● 専門分野: 民法

### ■ 人間生活科学部 教育保育学科

秋田 郁准教授 ● 専門分野: 音楽教育学  
矢野 正准教授 ● 専門分野: 体育科教育、学校心理学、レクリエーション実技ほか

### ■ 人間生活科学部 管理栄養学科

太田 和徳准教授 ● 専門分野: 食品学、神経生理学  
黒川 淳一特任教授 ● 専門分野: 産業医学、精神医学、スポーツとメンタリティ  
古市 卓也准教授 ● 専門分野: 生化学、細胞生理学、生命工学

### ■ 短期大学部 保育科

堀 美鈴特任教授 ● 専門分野: 保育指導

## 第19回 Next30産学フォーラム

### 『イノベーション』を熱く語り合う

5月27日(水)、名古屋栄ビルディングの特別会議室において中部経済連合会主催による「第19回 Next30産学フォーラム」が開催されました。

愛知県立大学 鈴木隆准教授、豊橋技術科学大学 広瀬佑助教の講演に続き、本学経営学部の徐誠敏准教授がプレゼンターとして「人々に驚きと感動を与える(“すごいね”を連発させる)『イノベーション』とは何か」を講演。「イノベーション×マーケティング(ブランド)力、顧客の創造、想像力は愛である」をキーワードに、参加者50名と共にグループディスカッションを実施しました。



講演の様子



徐准教授を囲んで参加者全員で記念撮影



企業は人間のように成長・進化していく生き物です。但し、工夫次第で企業の命が永遠に続く場合もあれば、短命に終わってしまう場合もあります。後者のケースにならないよう、企業は自社の商品・サービスの最終購買決定権を持つ顧客を創造(獲得)し、維持し、増やしていかなければなりません。これこそが企業の究極の目的です。この目的を実現するために欠かせない企業の機能の一つが、

人々に驚きと感動を与える「イノベーション」です。そこで、我々の生活に馴染み深い画期的な商品のいくつかの事例を通して「イノベーション」について、知的好奇心が旺盛な社会人の方々と共に考えてみました! (経営学部准教授 徐誠敏)



盛り上がるグループディスカッション



## 平成26年度 学長賞受賞者

学業において優秀な成績をおさめた学生および、文化活動における顕著な功績を讃えて「学長賞」が授与されました。平成26年度の栄えある受賞者10名の皆さんは、授与式に先立ち笑顔で記念写真に収まりました。



- |  |   |   |
|--|---|---|
| <p>【学業が特に優秀であった学生】</p> <p>経済学部<br/>伊藤 太一さん</p> <p>経営学部<br/>張 雯雯さん</p> <p>法学部<br/>木股 義貴さん</p> <p>人間生活科学部 教育保育学科<br/>阪口 朋実さん</p> <p>人間生活科学部 管理栄養学科<br/>新田 さおりさん</p> <p>短期大学部 保育科<br/>山口 千晶さん</p> <p>短期大学部 キャリアデザイン学科<br/>山田 千晶さん</p> | <p>【文化活動において<br/>顕著な功績があった学生】</p> <p>法学部<br/>澤田 世織さん</p> <p>短期大学部 保育科<br/>小林 明子さん</p> | <p>【学業ならびに文化活動において<br/>顕著な功績があった学生】</p> <p>短期大学部 キャリアデザイン学科<br/>山口 真哉さん</p> |
|--|---|---|

前列左から新田さん、張さん、阪口さん、山田さん、山口(千)さん、小林さん  
後列左から山口(真)さん、澤田さん、木股さん、伊藤さん

## 平成26年度 3名に「博士号」を授与



左から井藤さん、松並さん、張さん

法学研究科の張小平氏(渡辺基成研究室)は、博士論文題目「中国の租税制裁法—日本の租税制裁制度との比較検討—」により博士(法学)の学位を取得されました。現在は、公務員として勤務されています。井藤哉氏(佐藤敏昭研究室)は、博士論文題目「中小会社会計の適正性担保に関する研究」により博士(会計学)の学位を取得されました。井藤氏は博士前期課程を修了後、税理士として開業されています。松並成哉氏(佐藤敏昭研究室)は、博士論文題目「確定給付年金制度とIFRS年金会計基準への対応」により博士(会計学)の学位を取得されました。現在は、自営業を営んでいらっしゃいます。皆さんそれぞれ、さらなる活躍が期待されています。

## 平成26年度 全国保育士養成協議会会長賞表彰

全国保育士養成協議会は、保育士養成校を会員とする団体で、毎年、特に成績が優秀であり、保育士として就職が決定した学生に協会から「会長賞」が授与されます。

平成26年度は、人間生活科学部教育保育学科から小嶋萌乃さんが選ばれました。また、短期大学部保育科からは、田尻汐璃さんが表彰されました。

田尻さんは、今年4月に開設されたばかりの「ティンクルなごや」(名古屋市重症心身障害者施設)に勤務。小嶋さんも保育士として、それぞれ新しい道を歩み始めました。



人間生活科学部 教育保育学科卒業  
小嶋萌乃さん  
愛知啓成高等学校(愛知県)出身



短期大学部 保育科卒業  
田尻汐璃さん  
名古屋市立北高等学校出身

## 平成26年度 大学顕彰表彰式

5月13日(水)、本学の講堂において、大学顕彰表彰式が執り行われました。学業成績優秀者45名と、学術・文化に優れた実績を残した団体(4名)に学長より祝福の言葉が述べられ、教員からもあたたかい祝福の拍手が送

られました。この日一人ひとりのたゆまぬ努力を讃えて奨学金が授与されました。なお、短期大学部保育科の3名の学生は、5月7日(木)に表彰式が執り行われました。

- |   |  |
|---|--|
| <p>【学業成績優秀者】</p> <p>経済学部</p> <p>4年 高木 直人さん<br/>三島 大さん<br/>水上 雄介さん</p> <p>3年 戸田 浩幸さん<br/>宇佐美 綾さん<br/>木村 優さん</p> <p>2年 グェンニュークインアインさん<br/>棚橋 稚菜さん<br/>三輪 真也さん</p> | <p>人間生活科学部 教育保育学科</p> <p>4年 本城 絵里さん<br/>宮田 遥香さん<br/>安田 早織さん</p> <p>3年 川内 理香子さん<br/>畔柳 晋太郎さん<br/>水谷 友紀さん</p> <p>2年 江原 歩美さん<br/>小澤 菜月さん<br/>酒井 誠士郎さん</p> |
|---|--|

- 【学術・文化に優れた実績を残した団体】
- 奨励賞「チームOHANA」  
人間生活科学部 管理栄養学科
- 4年 牧野 綾音さん  
比嘉 成美さん  
林 真里菜さん  
守屋 あいみさん



「チームOHANA」の代表として表彰を受ける牧野さん

- |   |  |
|---|--|
| <p>経営学部</p> <p>4年 西田 賢司さん<br/>ヨウ レイキンさん<br/>リ カレイさん</p> <p>3年 王 龍龍さん<br/>趙 燕燕さん<br/>梁 麗芳さん</p> <p>2年 上田 俊茂さん<br/>岡崎 未佑衣さん<br/>平出 将大さん</p> | <p>人間生活科学部 管理栄養学科</p> <p>4年 竹内 志帆さん<br/>本多 愛美さん<br/>横山 智子さん</p> <p>3年 池上 史織さん<br/>大海 祐佳さん<br/>杉浦 文也さん</p> <p>2年 鈴木 満さん<br/>高木 杏奈さん<br/>横山 貴子さん</p> |
|---|--|

- |   |   |
|---|---|
| <p>法学部</p> <p>4年 奥谷 恭英さん<br/>杉山 大雅さん<br/>中山 真歩さん</p> <p>3年 川瀬 雅揮さん<br/>中村 悠吾さん<br/>宮本 知仁さん</p> <p>2年 佐藤 博俊さん<br/>道願 慧士さん<br/>新沼 光さん</p> | <p>短期大学部 保育科</p> <p>2年 江口 実花さん<br/>白髭 まりなさん<br/>西尾 真衣さん</p> |
|---|---|



学長を囲んでにこやかな笑顔で「記念撮影」に収まる学生たち



経済学部の代表として表彰を受ける三島さん

受賞を喜び合う保育科の3名  
前列左から江口さん、白髭さん、西尾さん  
後列左から寺田科長、佐々木学長、高田副学長

## 平成26年度 全国栄養士養成施設協会会長賞表彰と 日本フードスペシャリスト協会会長賞表彰

人間生活科学部管理栄養学科の渡部正子さんが、平成26年度の全国栄養士養成施設協会会長賞に。同じく城幸加さんが、日本フードスペシャリスト協会会長賞にそれぞれ選ばれました。この賞は、それぞれの協会が栄養士免許資格取得者のうち特に優秀な成績を収めた学生を、本学の推薦に基づいて表彰するものです。

ゼミ担当の細谷教授から賞状を受け取り、色鮮やかな振り袖姿で記念写真に収まった笑顔の2人は、ゼミの仲間からも大きな祝福を受けました。今回の「会長賞」受賞により、それぞれの勤務先での活躍が期待されています。

前列左から城さん、渡部さん、細谷教授



人間生活科学部 管理栄養学科卒業  
城 幸加さん 名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身  
渡部正子さん (大学入学資格検定合格)



# 学生の活躍・就職サポート

## 「第5回 経済学部卒業論文発表会・表彰式」が開催されました

平成27年1月23日(金)、第5回目となる経済学部卒業論文発表会・表彰式が行われました。木村経済学部長の挨拶の後、平成26年度の優秀賞2論文と佳作2論文が発表され、選考に当たった教員による講評が行われました。

優秀賞に選ばれた論文は、石田祐也さんの「派遣労働の現状と課題」、川中将司さんの「地域活性化の取り組み」、佳作には牧田英司さんの「消費税増税は妥当であるか」と小出崇寛さんの「城下町と地域経済との関係―犬山・彦根・松本の比較研究―」が選ばれ、表彰学生による論文内容の発表と、3年生へ執筆にあたってのアドバイスが行われました。

当日は4年生だけでなく3年生も多く参加し、先輩からのアドバイスをメモを取りながら熱心に聞く姿も見られました。

(経済学部教授 横平龍宏)



「優秀賞」論文の発表をする川中さん

学部長から「優秀賞」の表彰を受ける石田さん

- ◆優秀賞 石田 祐也さん 鈴鹿高等学校(三重県)出身「派遣労働の現状と課題」  
川中 将司さん 名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身「地域活性化の取り組み」
- ◆佳作 牧田 英司さん 春日丘高等学校(愛知県)出身「消費税増税は妥当であるか」  
小出 崇寛さん 長野県長野吉田高等学校出身「城下町と地域経済との関係―犬山・彦根・松本の比較研究―」

## 名経学内合同企業説明会

4月24日(金)、PLAZAⅡにて「学内合同企業説明会」が開催されました。犬山・小牧・春日井商工会議所共催のもと、地元企業を含む70社がブースを設け、延べ140名の学生が説明会に参加。個々の企業採用担当者から、会社の概要や求人内容の説明を受けました。

今年度より、学生の就職活動の解禁時期が3年生の12月から3ヶ月後ろ倒しの3月に変更されたこともあり、多くのブースでは採用担当者と学生双方が積極的にアピールを行う姿が見られ、会場は最後まで熱気に包まれていました。



採用担当者からの説明に真剣に耳を傾ける学生たち

### ◆出展企業一覧(業種別)

公務員	警視庁 防衛省自衛隊 愛知地方協力本部	医療・福祉	社会福祉法人愛生福祉会 社会福祉法人ともいき福祉会
複合サービス	日本郵便株式会社	飲食サービス	株式会社あみやき亭
金融	株式会社大垣共立銀行 中日信用金庫	警備	綜合警備保障株式会社 (ALSOK)
生命保険	日本生命保険相互会社		
建設	セキスイハイム中部株式会社		
建設・不動産	貝沼建設株式会社		
不動産	住友不動産販売株式会社		
不動産・建設	株式会社レオパレス21		
リース・レンタル	太陽建機レンタル株式会社		
小売	株式会社ATグループ 株式会社クスリのアオキ		
製造	グリーンスチール株式会社 株式会社チェリオ中部		
小売・生活サービス	生活協同組合コープぎふ		
サービス	日本ゼネラルフード株式会社 日清医療食品株式会社		
流通・小売	株式会社エディオン		
旅行	株式会社ツアー・ステーション		



# 卒業式・卒業生メッセージ

## 平成26年度 卒業証書・学位記授与式

3月18日(水)、名古屋経済大学・短期大学部および大学院の卒業証書・学位記授与式が厳かな雰囲気の中執り行われました。開式の辞、大学歌斉唱に続き、この日卒業を迎えた469名に卒業証書・学位記が授与されました。

佐々木学長は、「長い人生にはいくつかの節目がありますが、その節目において想いを新たにすることは、その先の人生の充実につながります。どうか皆さん、困難な時代に負けず、理想を掲げて、それぞれの人生を堂々と生きてください。そのために、これからも学びを重ねてください。もし、皆さんが“学び直し”をしたいと思った時には、名古屋経済大学を生涯の学びの場と考えて、いつでもその門を叩いてください」と述べられました。また、本学の卒業生である山田拓郎犬山市長、犬山商工会議所の日比野良太郎会頭からも心のこもったご祝辞をいただきました。



「卒業生の言葉」を述べる卒業生代表山田さん

### 卒業生メッセージ

#### 熱心な指導のおかげで、夢を実現

教育保育学科では多くのことを学びました。以前、園長先生を務めていたという方の授業では、現場で使える知識や技術を学び、実習の事前事後指導では先生方に熱心に指導していただきました。また、就職活動の時も先生方からさまざまなアドバイスをいただき、内定をいただくことができました。これから大学生になる人も夢に向かって頑張ってください。

【私立五反田幼稚園】 ●人間生活科学部 教育保育学科卒業 浅井めぐみさん ③  
名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県)出身



#### 多くの経験を共有し、支え合う友の存在

私は管理栄養学科でさまざまなことを学び、体験してきました。授業やゼミでの活動、臨地実習で多くのことを学びました。何度も壁にぶつかり、心が折れそうな時もありましたが、ひとりでは乗り越えられないことも、友人のおかげで乗り越えることができました。皆さんもこれから先多くの経験をすると思いますが、その経験を共有できる友人を見つけてください。

【株式会社スギ薬局】 ●人間生活科学部 管理栄養学科卒業 小崎文菜さん ①  
名古屋市長古屋商業高等学校出身

#### 今ある学生生活を大いに楽しんで

私は大学入学にあたり、実家を出て一人暮らしをしていました。多少の不安はありましたが、大きく変わった環境を楽しむことができましたし、友人や先輩方に支えられていました。皆さんも4年生になると、就職活動のことで悩むこともあると思いますが、周りには相談できる仲間がいます。大学生活で得たつながりを大切にしてください！

【遠州中央農業協同組合】 ●経済学部卒業 平野早紀さん ②  
静岡県立浜名高等学校出身



#### 出会いを大切に

【積水ハウス株式会社】 ●経営学部卒業 堀内康平さん  
岐阜県立大垣西高等学校出身

#### 誇りを持って社会人に

私は第一希望だった、食品会社の事務職の内定をいただきました。就職活動ではキャリアセンターの方に何度も相談にのっていただき、感謝しています。先生も事務の皆さんも素敵なお方ばかりで、とても充実した短大生活が送れました。キャリアデザイン学科は私たちの代でなくなっていますが、卒業したことに誇りを持って社会人になりたいと思います。

【株式会社浜乙女】 ●短期大学部 キャリアデザイン学科卒業 藤木麻衣さん ④  
愛知県立半田商業高等学校出身

#### 2年間で学んだことを生かしたい

名経短大で過ごした2年間は私の学校生活の中で1番濃密な時間だったと思います。先生や友人に恵まれたおかげで、大きな壁にぶつかっても乗り越え、さまざまなことに積極的に関わりながらチャンスを得て、成長することができました。4月から保育園の先生として、学んだことを生かし、充実した生活を送れるように努力したいと思っています。

【長野県南木曾町役場(保育職)】 ●短期大学部 保育科卒業 小林明子さん ⑤  
長野県蘇南高等学校出身



#### あきらめない心

【東海旅客鉄道株式会社】 ●法学部卒業 堀秀輔さん  
滋賀県立甲西高等学校出身



# 活躍する卒業生&同窓会

## 学生時代をいかに過ごすか!

### 大切なのはコミュニケーション力&人間力

#### 金融業界を目指す後輩たちへ

今回は、金融業界で活躍されているラグビー部のOBである北山肇氏(株式会社第三銀行)、河合三成氏(株式会社愛知銀行)、伊藤直太氏(日本郵便株式会社)にお集まりいただき、学生時代の思い出や後輩へのアドバイスなどを語っていただきました。



**北山 肇** ● きたやま はじめ  
1970年三重県津市生まれ。1988年三重県立久居高等学校卒業。同年名古屋経済大学経済学部消費経済学科に入学。ラグビー部に所属。1992年大学を卒業。株式会社第三銀行に就職し現在、伊勢長島支店支店長。趣味は野球観戦。



**河合 三成** ● かわい みつなり  
1970年愛知県一宮市生まれ。1989年愛知県立木曾川高等学校卒業。同年名古屋経済大学経済学部経営学科に入学。ラグビー部に所属。1993年大学を卒業。株式会社愛知銀行に就職し現在、個人部調査役。趣味はスポーツ観戦。



**伊藤 直太** ● いとう なおた  
1979年三重県桑名市生まれ。1998年名城大学附属高等学校(愛知県)卒業。同年名古屋経済大学法学部企業法学科に入学。ラグビー部に所属。2002年大学を卒業し2年間の企業勤務を経て2004年大学院入学。2006年大学院を修了し、同年日本郵便株式会社に就職。現在、津島郵便局お客さまサービス部課長代理。趣味は筋力トレーニング。

(平成27年5月13日 名古屋経済大学 名駅サテライトキャンパスにて取材)

#### 『名経大とラグビー部の思い出』

**本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。**

**まずは名経大に入学したきっかけをお話いただけますか。**

**北山:**私は高校の時、体育の教員になりたいと思っていましたが、足を骨折してその夢を断念し、名経大の経済学部を受験しました。松葉杖をつけて試験を受けに行った時、道でカバンを持ってくださったのが当時ラグビー部の顧問をしてみた川口先生。合格してすぐ、ラグビー部と川口ゼミに入りました(笑)。

**河合:**私が名経大を選んだのは、経営学科がある大学だったからです。当時、経営学科のある大学は珍しかった。

ラグビーは高校の時からやっていたので、現在、ラグビー部の副部長で、当時コーチだった村瀬さんに誘われて入部しました。

**伊藤:**私もラグビーとのつながりですね。高校時代に、村瀬さんとお付き合ひのあるラグビー部の監督から「名経大を受けてみたら?」と勧められたのがきっかけで、名経大の法学部を受験しました。



**北山:**それにしてもラグビー部の部員は、みんな仲がよかったね。

**河合:**体育館で北山さんが、いつも筋トレを行っていたのを覚えています。当時は、名経大の周りに何もなかったから練習するしかない、というもあるけど(笑)。

**伊藤:**名経大の魅力は環境がいいことですね。勉強やクラブ活動に集中できる自由な環境がある。練習も自主性を重んじていたのがよかった。

**北山:**当時、ラグビー部監督(現部長)の寺田先生は年齢が近く、兄貴分のような存在でした。結婚する時は仲人もお願いしましたし、今でも交流があります。

#### 『コミュニケーション力を身につけてほしい』

**卒業後、金融業界に進まれた理由をお聞かせください。**

**北山:**銀行などの金融機関に就職した先輩が多く、話を聞いて興味を持ったからです。私は三重県津市出身なので、地元の第三銀行を受けて地域貢献をしたいという考えもありました。

**河合:**北山さんのように、私も愛知銀行に勤める先輩の誘いで採用試験を受けました。最初から金融業界を志望していたわけではないのですが、愛知銀行から内定をいただいたので入行を決めたという感じです。

**伊藤:**私は名経大を卒業して就職しましたが、もう少し法律を勉強したいと思い、その企業を退職して、名経大の大学院(法学研究科)に入学しました。就職活動の時は、日本郵便が採用募集をしていることを知り、試験を受けて合格しました。金融商法や相続法など、大学院で学んだことが今の仕事にとっても役立っていますね。

**北山:**これから銀行への就職を考えている学生にアドバイスしたいのは、銀行は信用が基本なので、誠実さ、素直さを持って欲しいということ。部活でもアルバイトでも、継続して続けていることを一つ持っている、それが仕事に生きてくると思いますね。

**河合:**そうですね。上司から少し叱られただけで元気をなくしてしまう新入社員が多いのですが、それは人とのコミュニケーション力が足りないからだと思えますね。

**北山:**学生時代は仲のいい人だけと話すことが多いけれど、社会に出れば上司やお客様などいろんな考えを持った人と接することになるので、コミュニケーション力はとても大切。

**河合:**それと、人の話を聞く力や判断力も必要ですね。

**伊藤:**私は営業職なのでさまざまなお客様と話をしますが、社会人として求められるのは対人適応能力だと思います。



#### 『学生時代をどう過ごすべきか』

**今後、仕事で取り組みたいことはありますか。**

**北山:**今まで融資の仕事に携わってきたので、融資を通してお客様に喜んでいただくことにやりがいを感じています。せっかく銀行に入ったからには専門知識を身につけ、さらに融資のスキルを磨いていきたいですね。河合さんはすごいですよ。すでにファイナンシャルプランナー1級の資格を持っていますから。

**伊藤:**1級はすごいですね。

**河合:**入行後、土日を利用してスクールに通って資格を取りました。

**北山:**お客様はかなり勉強されているので、こちらも専門知識を持っていないと話ができないですからね。

**河合:**北山さんの言う通り、あらゆる業界のお客様と会うため、その業種に合った知識を持っていないとだめですね。最近は、ファイナンシャルプランナーや宅建(宅地建物取引士)の資格を学生時代に取得している学生も多く、真面目でしっかりしていると感じます。

**北山:**今の学生は、在学中に就職する業界を決めて勉強していますね。私たちの時代は入行後に資格を取得するのが普通だったけど。

**伊藤:**今は資格を持っていないと、金融商品の販売ができないです。

**北山:**資格は昇進にも影響しますからね。でも、資格を取るのは入行後でも決して遅くないと思えますよ。



**河合:**遅くないですね。それより学生の時は先輩や友人など、人間関係やつながりを大切にしてほしい。

**伊藤:**学生時代は、広く世界を見た方がいいと思います。いろんなことを体験できるのは、学生時代しかないですから。

### 同窓会 TOPIC

#### 第2人工芝グラウンド、堂々完成!

大学・短大同窓会からお寄せいただいた寄附金により、サッカー・ラグビー場に隣接する土グラウンドが2015年4月、真新しい“人工芝グラウンド”に生まれ変わりました。愛知県で1部リーグ優勝を果たし、東海リーグ2部へ昇格した男子サッカー部と、新たに誕生した女子サッカー部のグラウンドとして使用されます。両チームのさらなる活躍に期待が寄せられています。



新設された第2人工芝グラウンドと記念の銘板(右)



# 入学前教育

## 名経大ってこんな大学!

### 2015年度入学予定者を対象に「大学入門」を開催

今年は昨年実施した「社会科学入門」の規模を拡大し、本学入学前の合格者全員を対象に3月10日(火)から14日(土)までの5日間、「大学入門」を実施しました。入学予定者に「名経大にはどんな学部・学科があってどんなことを教えているか」を知ってもらい、4月からの新しい大学生活への不安を少しでも和らげ、学部・学科を越えた友だちを作ってもらおうのが目的です。希望者は当初の予想を遙かに超えて、240名近いエントリーがありました。地元だけでなく遠くからわざわざ泊まりがけで参加してくれた学生もいました。

最初の3日間は、アイスブレイキングを兼ねたオープニングに続いて、大学の各学部・学科の模擬授業。自分が入る予定の学部・学科以外にどんな学部があって、どんなことを勉強しているのかを体験してもらいました。いきなりの90分授業は、かなりきつかったようです。

3日目の午前中は「体験授業をのぞいてみよう」。囲碁や将棋、ラッピンングなど、体験型プロジェクトで実際に実施している授業を中心に、7つのプログラムを実施しました。普通の講義とは違い、自分の身体を使う授業なので達成感もあり、かなり満足度が高かったようです。午後はスポーツについての講義を行いました。

4日目の午前中はいよいよ各学部・学科に分かれ、自分が入学予定の学部・学科の講義を体験しました。午後はキャリアセンターの企画で、内定を勝ち取った先輩から熱いメッセージを伝えてもらいました。

今年は留学生の数が増えたため、最後の5日目の午前中は留学生支援室の企画で、体育館で留学生との交流を深めるプログラムも実施されました。体育館の寒さに凍えながらもみんないきいきと参加していました。最後にこの5日間を振り返ってもらい、無事終了となりました。

1日に90分の授業が3時間という、高校の授業とは違ったハードなプログラムにもかかわらず、100名以上が皆勤賞でした。書いてもらったアンケートには、「友だちができた」「不安が解消された」「大学の授業がどんなものかわかった」など、参加して良かったという声が多数寄せられ、主催者側の当初の目的は果たせたのではないかと考えています。

今回のプログラムは教職員以外にも学生サポーターがたくさん参加してくれ、さまざまな場所で活躍してくれました。「大学入門」に参加してくれた入学生たちには、今度は自分たちが迎える側になって頑張ってもらいたいと思います。(経営学部教授 谷川毅)



味覚の真実?



みんなでワイワイ自己紹介



先輩の就活体験を聞く



留学生と交流



広大なキャンパスをめぐる「アクティブツアー」



## 5日間最高でした!! 大学入門2015

はじめの一步を知って、もっと知りたくなりました。

思ったより法律は面白そうだと感じ、積極的に学びたいと思った。

“訴えられなくても罪は罪”という言葉がいちばん印象に残った。

自分の行く学部の授業だったので 気合いを入れて取り組んだ!

栄養学は 自分の生活を見直す時に、必要になると思った。

調理実習が楽しみ。

初めて裁判所に行くことができ、良い経験になった。

模擬裁判で裁判員の一人として席に座ることができたのは 貴重な体験。

先輩たちの意見や話を聞いて、とてもためになりました。

幼稚園で、園児とふれあう貴重な体験ができ、これからが楽しみです。

手遊びや子どもが喜ぶ遊びを体験でき、4月からの学校生活が楽しみに...

囲碁の歴史を知ることができて 面白かった!

対戦をすることで友情が深まった!

アクティブツアーで 友だちがたくさんできました。

初めての人も お互いに協力し合うことができ、とても楽しかった。

先輩の話をたくさん聞いて、やった方がいいことがわかって良かった。

いろいろな国の人と会話ができたのが良かった。外国のクイズも楽しかった。

別の学部・学科の人と関わりが持てて良かった!

なじめるかどうか不安だったけど、授業の様子がいろいろとわかった!

友だちもできたから 安心して大学に通える!

ほかの学部についても学ぶことができ、視野を広げることができた!





# 入学前教育と進学相談会

## 保育科「入学前教育 IN キャンパス」

### 入学前の不安を解消

2月7日(土)、入学前の不安な気持ちを少しでも軽減してもらうため、入学前教育の一貫として「IN キャンパス」を行いました。

会場では、造形活動を行ったり、不安要素として1番多かったピアノの個別指導が行われたり、絵本ライブラリーで学生が行うシアターを見てもらったりしました。1日を通した活動の中で、一緒に行動したり、食事をしたりしていると、最初は不安そうな様子だった参加者も次第に打ち解け、最後には安心した表情を浮かべていました。その様子を見て、私たちはとても嬉しくなりました。また、一つひとつの活動内容を真剣に考えるなど、前もって準備をすることの大切さも学びました。

- 「チーム保育科」2年 ※  
短期大学部 保育科2年 ※実施時は1年  
金森咲樹さん  
名古屋市立名古屋商業高等学校出身  
水谷彩夏さん  
愛知県立犬山高等学校出身



ピアノの個別指導でレベルをチェック



手づくりおもちゃを手に笑顔いっぱい



絵本ライブラリーで絵本の読み聞かせ

## 進学相談会企画「特別講座」

### 学びにつながる体験

3月25日(水)、「ウインクあいち」で行われた、高校生を対象に行われる進学相談会での企画、特別講座に参加しました。第1部は、「くりとぐら」の劇を、第2部は、牛乳パックを使った「箱カメラ」の製作を行いました。

劇「くりとぐら」は、飯田ゼミが中心となって取り組みました。春休みに何度も大学に集まり、みんなで意見を出し合い、考えを共有しながら練習を積み重ねていきました。当日は、高校生を前にして緊張しましたが、練習の成果を発揮することができました。既存の絵本に自分たちでアレンジを加え、楽しさを伝える難しさ、やり遂げた時の喜び、そして人前で発表する経験など、これから保育者になるための学びにつながるいい機会になったと思います。

「箱カメラ」は、「チーム保育科」という自治会の活動として行いました。多くの高校生に参加していただき、談笑しながら和やかな雰囲気の中で楽しく製作することができました。高校生の作品からは、自分ではとても思いつかないような興味深いアイデアに触れることができました。

今回の進学相談会は、高校生に保育科の良さを伝えるとともに、自分の学びにもなる貴重な体験となりました。

- 「チーム保育科」2年 ※  
短期大学部 保育科2年 ※実施時は1年  
伊勢谷麻実さん 名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身



絵本「くりとぐら」の世界を人間劇で



「箱カメラ」の作り方をレクチャー



絵本の読み聞かせ

# 学生の活躍

## 保育科「2年間の学び」コンテスト



### 作者の思いが心に届く作品たち

この企画は、保育科の2年生が2年間の学びに関することをさまざまな形で表現し、それをコンテストするというものです。

作品は、1月26日(月)から2月12日(木)の間、図書館に展示され、保育科の学生だけでなく、他の学部学科の学生、教職員、保育科入学予定者の皆さんからも投票をいただき、その数は合計188名にものぼりました。

展示されていた作品は、個人でのエントリー12点、グループでのエントリー7点で、その内容は大きく以下の3つに分けられました。

- ★2年間で実施した実践を振り返って作成した作品
- ★卒業後就職する幼稚園や保育所で活用することを想定して作成した作品
- ★調査研究をまとめた作品

(短期大学部 保育科准教授 関谷みのぶ)



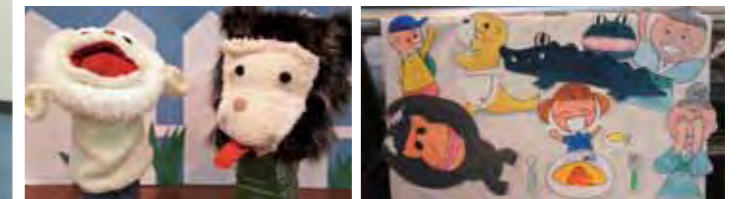
### 〈エントリー作品に対するの講評〉

展示された作品は、いずれも時間をかけていないに制作されており、作者の思いが心に届くものばかりでした。また、自分たちのこれからの生活や仕事に生かすことができる内容が多く、保育科らしい温かさが伝わってきました。

鑑賞者の心を最も多く惹きつけたグランプリ作品は、田尻夕璃さんの「ほくのキッチン。つくえといす」です。木を素材とした本格的なおまごごとキッチンをつくるのが夢だったという田尻さんの願いが見事に形となった力作です。大きさや可動部分の加工などには、子どもたちの遊ぶ姿を想定した工夫が込められています。

準グランプリ作品は、野村志保美さんの「べたべた 何に押し??消しゴムはんこ」です。子どもがスタンプ遊びを楽しむための消しゴムはんこや、子どもの持ち物に押しすることができるデザインの消しゴムはんこを約40個つくり、木の持ち手をつけることで使いやすさを追求しています。紙や布製品などさまざまな素材に押しした作品も展示され、活用方法を視覚的に提示することができました。

(短期大学部 保育科准教授 藤田雅也)



第3位「遊べるクリスマスツリー★」



## 犬山観光学生大使2015

### 犬山の魅力を発信

3月17日(火)、犬山市観光協会より本学の学生4名が2015年度の「犬山観光学生大使」に任命されました。今年で3年目を迎えるこの企画は、「市内唯一の大学として、学生の視点で犬山の魅力をPRしてほしい」と、犬山市観光協会と名古屋経済大学が連携し、学生の成長を目的とした社会参加体験のひとつとして実施されています。

経済学部2年のベトナム人留学生ダオ・ティ・キエウ・ミイさん、人間生活科学部管理栄養学科3年の原田志穂梨さん、人間生活科学部教育保育学科2年の吉永ちひろさんが新メンバーに任命され、昨年度から学生大使として活躍している教育保育学科3年の鶴田侑里さんと共に、4月4日・5日の犬山祭を皮切りに年間30件ほどのイベントに参加して犬山のPRに華をそえていきます。



任命式を終えて記念撮影(写真左から鶴田さん、ミイさん、原田さん、吉永さん)